

「たばこ業界は変革期」

JT 遠藤東海支社長 来社



就任の抱負を語る遠藤史朗
東海支社長＝岐阜新聞本社

日本たばこ産業(JT)の東海支社長に今月1日付で着任した遠藤史朗氏(53)が21日、岐阜新聞本社で矢島薫社長と面談し、「加熱式たばこの普及など業界は変革期。たばこの選択肢が

広がる中で期待に応えた」と抱負を語った。遠藤氏は、前任が本社たばこ事業本部営業部営業部長で、東海地区での勤務は初めて。29日から「プルーム・エス」など加熱式たば

こ2商品を発売するのに伴い、「昔のキセルのように器具を使ってたばこを楽しむ時代が再来した。ほとんどにおいがしないことなどメリットを多くの人に知ってほしい」と述べた。

森林保全活動の一環で展開する中津川市の「JTの森中津川」については「自然との共存は大事。今後も継続したい」と話した。